

# 全国へ! 中国へ! 人との出会いを大切に 理想の住空間を提案

リビング・シングス 代表  
スミヤノブコ  
**墨谷展子氏**

profile

昭和42年、札幌市生まれ。藤女子大学英文科卒業後、設計事務所に勤務。平成11年退職後、インテリアコーディネーターの資格を取得。カナダ、アメリカで建築・インテリアを学んだ後、同12年に創業。同23年、上海に現地法人を設立し、中国市場を開拓中。二級建築士。

顧客のこだわりや思いを  
素敵にコーディネートする

住宅や商業施設のデザイン、設計を手がける「リビング・シングス」は、墨谷代表の個人事務所として平成十二年に創業。当時の札幌では珍しいフリーのインテリアコーディネーターとして、札幌市内の個人宅の設計やインテリアコーディネートを主業に実績を重ね、事業フィールドを広げていった。

「特に力を注いだのが住宅リノベーションで、『お客さまとことん話す』をモットーとしています」と墨谷代表は語る。「中古のマンションや二戸建てを、住む人の個性や希望を生かして、理想の家づくりを実現するのがリノベーションの魅力です。よりご満足いただける住まいをご提案するためには、お客さまの趣味や好きな色など、細やかにヒアリングすることが大切です。お客さまのこだわりや思いをしっかり受け止め、そこに広がるライフシーンをイメージしながら最良のご提案をさせていただきます。キッチンやバスルームなどの水回りを直すだけでも、住空間はガラリと生まれ変わりますよ。」

最近では賃貸物件のリノベシヨ

key point

**本気で仲良くなりたい、喜んでほしい。その気持ちがあれば、きっと心を開いてくれる。**

ン需要も高まり、賃貸オーナーからの問い合わせや相談も増えているという。「賃貸物件では住む人が不特定ですが、オーナーの方とコミュニケーションを重ね、立地や入居者層を勘案しながら、魅力的な住空間を提案できるよう心がけています」。

センスに満ちた提案力と、顧客の希望を予算内で最大限に叶える誠実な対応は、顧客の紹介を連鎖的に呼び起こし、現在は名古屋、大阪、福岡など、道内のみならず全国からリノベーションの依頼が寄せられるほど、確かな評判を高めている。

「お客さまから『素敵!』と感嘆され、『ありがとう!』と感謝される。それがこの仕事の一番の面白さです。インテリアコーディネーターの資格を取得して起業したのは、三十歳を過ぎてからです。この十年余りを振り返ると、つくづくお客さまをはじめとするたくさんの方との出会いに恵まれてきたと実感します」。

上海・北京で事業展開  
北海道と中国を結びたい

人との出会いを事業拡大のチャンスとして生かしたのが、中国市場への進出である。一昨年、中国の上海に現地法人を設立。墨谷さんは董事長として、中国市場の開拓に努めている。

「中国で仕事をするなど考えたこともなかったのですが、知人から中国のお客さまを紹介されたのがきっかけで、足がかりができました。成功する確信はありませんでしたが、とりあえず行ってみよう、とりあえずやってみよう。そんな気持ちで、『ヴィラ』と呼ばれる富裕層の別荘のトータルコーディネートを手がけました。

上海へ何度か足を運び、現地の住宅事情を知ると、建築からインテリアまでトータルにコーディネートできる人がいないことがわかりました。高層ビルやマンションが次々と建設され、急速に都市化が進む一方で、内装の色彩やデザインの調和が取れていない家も多く、私が日本で今までやってきた仕事が生かせる市場に違いないと感じました」。

ここ数年は政治上の問題などで日中間の摩擦が懸念される状況が続いているが、「現地で出会う中国の方は皆さん親切で優しい方ばかりです。今まで嫌な人に会ったことはありません」と墨谷さん。「本気で仲良くなりたい。本気で喜んでほしい。そんな気持ちで常に接していれば、相手も心を開いてくれる。そう確信しています」。

中国でも顧客とことん話し、理

想の家づくりを叶える姿勢は変わらない。また上海内装協会のセミナー講師として、顧客へのプレゼン方法など自らのノウハウを伝え、業界の底上げにも貢献している。それらの活動と実績が認められ、中国最大手のビジネスホテルチェーンの内装デザインを担当するまでに至った。また来年、北京に竣工予定の五つ星ホテルのトータルプロデュースも進めている。

「今後は道産木材を使った安心で安全な住まいを提案したり、北海道の食や観光にかかわる企業の中国進出をサポートしたり、北海道と中国の架け橋になれるような活動をしていきたいですね。中国ではインテリアを勉強したいと考える若い人も増えているので、人材育成にも積極的に取り組んでいきたいと思っています」。

同社が手がけた  
リノベーション  
事例



## information

リビング・シングス

〒札幌市中央区南18条西16丁目1-20

TEL 011-561-2146

http://www.livingthings.jp/